

2024 年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード：AA0178

※奨励金のカテゴリーは企画時点のものであり、今後変更される可能性があります。

奨励金の最終的な支給金額はFSの日程終了後に決定します。

テーマ タイトル	デザインと哲学を軸にめぐる金沢—伝統と革新の対話
担当者	金光秀和、吉永明弘
実施時期	3月3日月曜日～3月6日金曜日（3泊4日）
実施場所	金沢市
協力機関	兼六園、鈴木大拙館、柳宗理記念デザイン研究所、金石町家（仮）、 金沢21世紀美術館
募集人員	10名
学習目的	<ul style="list-style-type: none"> ・都市におけるミュージアムのあり方を学び、伝統と革新について考える。 ・工芸やデザインの観点から伝統産業の現状を学び、今後のあり方を考える。 ・金沢が生んだ鈴木大拙の思想を学び、西洋と東洋の伝統について考える。 ・地方都市の現状を学び、今後のあり方を考える。 ・地方都市を体験し、自らの「感じること」と「考えること」を省察する。
行程	<p>1日目 (3/3) (午後2時集合)：兼六園にて哲学ウォーク、金沢まち歩き 2日目 (3/4)：鈴木大拙館（鑑賞および講演）、柳宗理記念デザイン研究所（鑑賞）、 金沢まち歩き 3日目 (3/5)：金沢まち歩き、金石町家（仮）（町家周辺まち歩きおよびワークショップ） 4日目 (3/6)：金沢21世紀美術館（鑑賞およびワークショップ）（午後3時解散）</p> <p>宿泊先：東横 INN 金沢兼六園香林坊（石川県金沢市香林坊2-4-28）</p>
現地訪問の際の 安全対策	必要に応じて感染対策を行う。
費用	約24,000円（宿泊費・入館料等）。別途交通費と食費が必要となる。現地までの往復の交通費は新幹線を学割で利用の場合、往復で約26,000円の見込み。
奨励金の カテゴリー （予定）	C（研修費等の額：30,100～60,000円）→支給額3,000円
選考基準	志望調査票の内容によって選考を行う。また、必要に応じて面接を実施する。
事前・事後 学習の予定	<p>事前学習（第1回）：11月6日水曜日6限（対面） 事前学習（第2回）：各自で任意のミュージアムを訪問 事前学習（第3回）：2月19日水曜日2限（対面） 事後学習：3月18日火曜日3限（オンラインで実施）</p>
注意事項	<p>(1) 本コースは新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止または時期・内容を変更する可能性があります。</p> <p>(2) 中止となった場合は、下記の代替措置によって相当する学習をおこない、単位を取得することができます。</p> <p>(3) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。中止となった場合でも費用負担をしてもらう場合があります。</p>

中止の場合の 代替措置	現地とオンラインでつないでの学習、各自でテーマを設定しての調べ学習、バーチャルなまち歩き、ディスカッション等を実施し、発表やレポート作成を行う。なお、各自の近所をフィールドとして活動を行う場合もある。
評価方法	事前・事後学習の状況 (30%)、現地活動の状況 (40%)、最終レポートの内容 (30%) をふまえて総合的に評価する。